

Porto Covo

について



ポルト・コーヴォ ポルト・コーヴォ (Porto Covo) は、1755年の大地震後まもなくポンバル (Pombal) 侯爵によって再建され、今なお白塗りの家々が軒を連ねる親しみのある漁村です。旅行者を引きつける最大の魅力は、海岸線に沿ってあちこちに点在する切り立った崖で囲まれた多くの美しいビーチです。夏の間、多くの観光客が休息と鋭気の回復のためにこの地を訪れ、時とともに失われてしまった安らぎと静けさを満喫しています。ポルト・コーヴォからおよそ250メートルの沖合に、無人のペッセゲイロ島 (Ilha do Pessegueiro) があります。この島は長い間、詩人が発想を得る源でした。ここでは紀元前3世紀のカルタゴ人による占領時の遺跡や、特に魚の塩漬け用容器など、古代ローマ人が占領していた明確な痕跡が発掘されています。しかし、言い伝えや豊かな想像力から推測すると、この島は何世紀もの間、海賊の避難場所としての役割を果たしていたようです。現在では、17世紀に造られ、ポルト・コーヴォの類似の砦とともに海岸線のこの部分を防衛した砦の廃墟を見ることができます。勇気のある旅行者は思い切ってこの島へ渡ろうと考えるかもしれませんが、パッケージツアーはないことを承知しておいてください。